

第5学年 道徳科学習指導案

主題名 「一生懸命じゃいけないの？」 より良い学校生活、集団生活の充実

実施時期：5月下旬

めあて：それぞれの立場にいる者たちの価値観に触れ、様々な集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活を充実させていこうとする道徳的実践意欲と態度を養う。

主な学習活動 ・児童の反応	指導上の留意点
<p><u>1 動画を視聴して、問題を把握する。</u></p>	
<p>○感想を伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美月を無視するのは悪いけど、美月にも悪いところはあると思う。 ・小花田は美月に任せすぎだったと思う。 ・美月はあまりにもキツク言い過ぎだと思う。 ・無視はいじめになると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語の感想だけでなく、登場人物についてやクラスの様子などについてどう思ったなどにも触れていく。 ・美月さんは悪いのだろうか？ ・無視するクラスがいけないのか？ ・小花田さんの性格はどう見えた？ ・どんなクラスに感じたか？ など
<p><u>2 小花田の気持ちについて考える。</u></p>	
<p>○小花田さんは何に悩んでいるか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美月さんをサポートするかクラスに注意するか 	<div data-bbox="826 929 1166 1122" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・最後の場面の人物の表情やセリフから、小花田はどうしたいと思っているかなどを考えさせる。
<p>○小花田さんはどうすると思うか選択肢から選ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> A クラスのみんなに注意する B 美月に声をかける C 様子を見る 	<ul style="list-style-type: none"> ・選択肢を選んだ理由を聞きながら、それぞれの選択肢の未来について予想しながら考えていく。 ・どの選択肢においてもメリット、デメリットがある可能性があることを理解させる。
<p><u>3 もしクラスでこのようなことが起きたら自分はどうするか考える。</u></p>	
<p>○自分だったらどうするか選択肢から選び理由を伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> A クラスのみんなに注意する B 美月に声をかける C 様子を見る D その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・「同じようなことがクラスで起こりうるかもしれない」ということを前提で自分事にして考えさせる。選択肢にD（その他）を加え、自由な発想を促す。 ・正解不正解はなく、色々な考え方がある事を共有していく。
<p><u>4 授業の感想を伝え合う。</u></p>	
<p>○感想を書いて伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無我夢中でやって周りが見えなくなってしまうことが自分にもある気がしたので気を付けようと思った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の授業で学んだことを自分の生活にどう生かすか考えて振り返りをさせる。

<ul style="list-style-type: none"> ・もし、今年クラスでこういうことがあったら、自分は声をかけてフォローできるようになりたい。 ・みんなの意見に流されず、自分の意思を強くもって人に伝えられる勇気をもちたいと思った。 ・登場人物の気持ちや友達の意見を聞いて自分にはない考えが知ることができた。 ・美月さんのクラスみたいにならないよう、みんながフォローしあえるクラスにしていきたい。 ・やっぱり勇気を出せない人だっているし、出せる人はその人たちのことを考えて一緒に頑張ろうと思った。 ・自分だけが良ければそれでいいと思っている人や、他の人にたよってばかりのであると自分のためにならないので、自分から進んで行動できるようにしていきたい。 	
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

<p>5. 製作者のプロフィールとメッセージを紹介する。</p>	
<p>○古本ゆうやさんのプロフィールとメッセージを紹介する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「一生懸命じゃいけないの？」の作品に対する1つの考えとして古本さんの紹介する。 ・古本さんが関わっている著書を紹介し、他の作品にも興味をもたせる。

コメント

指導案の3場面では、A、Bを選んだ児童が多かった中で、Cを選択した児童も数人いました。理由は「どうにかしたいけど勇気が出ない。」ということでした。「C：様子を見る」という選択は、一見消極的な意見に捉えられがちですが、行動をすぐに起こさないことにも理由はあるし、そういった気持ちも大切にしていきたいという声もありました。物事を自分の価値観だけで判断せず、相手の意見も尊重するということが理解できたのではないのでしょうか。また、児童が自分の思ったことや感じたことを安心して話せるような環境がクラス内にあるということもわかり、今のクラスの傾向や状態をよく知ることができました。

